



児童虐待の 防止対策を求める

6月市議会の一一般質問

児童虐待に係る件数	
平成20年度	1,239件
平成22年度	2,124件
平成24年度	3,191件
市川市の延べ件数	

市に寄せられる児童虐待及び相談件数は昨年、3191件、5年間で2・5倍に急増しています。

その主な要因は、経済困窮が52%、ひとり親家庭の増加、子育てに対する不安、ストレス孤独感などです。

私は、気軽に相談できる窓口とともに、未然防止のため、専門員の増員を求めました。

**生活困窮、ストレス
孤独感等が要因**

市川市
3191件(延べ)
5年間で2・5倍増

児童虐待による痛ましい事件が後を絶ちません。私は6月市議会の一一般質問で、市に児童虐待の防止強化を求めました。



児童虐待防止運動のオレンジリボン

子ども部長は、「8年前、虐待も含め子育てに関するあらゆる相談の窓口を一元化した『子ども家庭相談支援センター』を設置。子育ての相談ではすこやか応援隊の派遣、虐待に関しては相談担当が対応している。」

「職員増員の必要性を検討する」

「また、安全確保が必要と判断した場合は、児童相談所との連携を密にしている」と述べ、「職員増員は、今後の動向を見極めながら、必要かどうか検討する」と答弁しました。



市庁舎建て替えて 市民説明会・パブコメ開始



7月26日、市庁舎整備に係る議員説明会が行われ、建設計画が示されました。

新第1庁舎(現在地)
の規模は6階、地下2階建てで、規模は約34000㎡、新第2庁舎(南分庁舎)5階・地下1階建て、約10900㎡です。

選定手法を、設計業者はプロポーザル方式、施工業者は総合評価方式。想定事業費は207億円(消費税含む)です。

今後のスケジュールは、市民説明会を3箇所で開催、パブリックコメントを1ヵ月間行い、そして秋には、基本設計・実施設計を行う計画です。

日本共産党市議団は、これまで来庁者や職員の安全のためにも第1・第2庁舎の暫定的な耐震補強(包帯補強)を実施すること。そして市民への十分な情報提供と説明責任をはたすこと。市民サービスに影響のない財源対策を示すよう、要求してきました。

ぜひ説明会の参加や、パブコメにも意見をお寄せ下さい。

市民説明会は8月3日(土)午前10時、男女共同参画センター、4日(日)午前10時、アクス本八幡、8日(木)午後7時、行徳文化ホール。パブリックコメントの期間は、7月30日(火)～8月28日(水)、住所、氏名を書いて、企画・広域行政課庁舎推進担当室に郵送、市広域ウェブサイトからの投稿、ファクス、持参ということになっています。

閲覧場所、企画・広域行政課庁舎整備推進担当室(本庁3階)、市政情報センター、中央図書館、大柏出張所、男女共同参画センターなど、及び市公式Webサイト。

耐震不足が心配される第1・第2庁舎。

「いこい荘の敷地は桜の名所 市民に散策や花見で開放する」

私は6月市議会的一般質問で、大野町3丁目に隣接する市立養護老人ホームいこい荘の敷地開放とがけ地の安全対策を求めました。

(金子) いこい荘の

敷地には、立派な桜の木があり、近隣住民に対して積極的に開放し、憩いの場所として有効活用できないか。

(福祉部長) いこい荘の施設には常時50名の高齢者が生活し

ています。

敷地面積は約8500㎡で、広場としての空間は3000㎡。桜は約15本の大木など、市内でも名所と言われるほど見事です。

入所者の安全とルール化を協議



いこい荘は2箇所の出入口があり、正門は制限をしていないが、南側の門は安全上、施設としています。今後、南側の門には、正門から入れるとの表示を行い、散策できるようにする。また、桜の時期には南側の門も開けて開放

市立養護老人ホームいこい荘、南側の出入口は通常は施設(7月10日)

していききたい。そのため、入所者の安全と訪問される方のルール等も含め、指定管理者と協議していく。

がけ地の安全対策



いこい荘南東側の斜面地

樹木は、今年3月に93本の剪定を行い、枯木など危険樹木を24本伐採した。今後定期的な樹木の剪定と合わせて、伐採を含めた対応を行い、安全確保と緑地の保全を図り、苗木も、その都度状況を見て必要な対応を図ります。

(金子) 斜面地の一部には土留めがなく、雨が降ると土砂が道路に流れている。土留めを設置できないか。

(福祉部長) あまり効果が期待できない。今後、壁際や排水溝内に溜まった落ち葉を清掃することで、斜面地の排水機能を健全化し、流出防止に努める。



都市計画道路3・4・18号線。道路右側の南大野地区にはマンションが隣接しています。(7月26日)

南大野 下水道、マンション 27年度接続可能に

6月市議会で、下水道整備に関する協定の議案が提出されました。理由は「当面、本市の現在の技術力から委託はやむをえない」とし、

「今後、人材育成や人員の確保体制の強化に努める」と述べた。丁目、千葉県下水道公社に随意契約で委託。協定額は2億1000万円です。

私は、本会議で市がなぜ直接発注をしないのか。南大野地区の下水道接続の時期について質疑を行いました。部長は、職員不足を進める」と答弁。

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)

編集後記

「自民党の暴走をくい止めるブレーキ役として頑張ってほしい」共産党への期待の声が多く寄せられました。日本共産党に投票して良かったと思つて頂けるよう頑張ります。いこい荘の市有地である斜面地は昨年2月、住民が市長に安全対策要望した結果、剪定や枯木の伐採が行われました。敷地内に桜の木が15本あることも知らされていません。敷地で花見ができれば、地域の名所として親しまれるでしょう。